

『酒』が・・・ 抜けていると思った

飲酒運転は、職も金も免許もなくす
なのになぜやる？

『飲酒運転』・・・

平穏な日常を、一瞬で悲劇に変えてしまいます

「アルコールが抜けていると思った・・・」 アルコールが残った状態で運転

対向車線の軽乗用車に衝突

軽貨物自動車運転の24歳の男を逮捕

2023/7/26(水) 9:16

21日午前7時25分ごろ、新潟県の国道上において、体内にアルコールが残った状態で軽貨物自動車を運転し、中央分離帯に乗り上げ対向車線で右折待ちのため停車していた軽自動車に衝突した疑いで、24歳の男が逮捕されました。

警察によりますと、車は側面同士が衝突して、軽自動車を運転していた40代の女性は全治11週間のケガをしたということです。

警察の調べに対して男は、「事故を起こして相手にケガをさせたことは間違いないが、酒を飲んだ量が少ないので体内からアルコールが抜けていると思った」と話し、容疑を一部否認しています。

男の呼気からは、基準値の3倍程度のアルコールが検出されていて、警察は男が酒を飲んだ経緯などを詳しく調べています。